



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月30日

上場会社名 株式会社ツガミ

コード番号 6101 URL <http://www.tsugami.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 CEO

(氏名) 西嶋 尚生

問合せ先責任者 (役職名) 管理部 部長

(氏名) 川井 洋志

TEL 03-3808-1711

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	11,892	△6.1	908	△52.3	974	△41.9	721	△34.1
27年3月期第1四半期	12,670	81.2	1,903	358.6	1,676	49.8	1,094	31.1

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 1,000百万円 (△7.7%) 27年3月期第1四半期 1,082百万円 (△10.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	10.58	10.35
27年3月期第1四半期	15.17	14.91

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	60,894	35,521	57.0	519.29
27年3月期	56,829	37,279	64.1	522.94

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 34,725百万円 27年3月期 36,414百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	6.00	—	8.00	14.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,000	△12.5	3,600	△24.3	3,400	△30.3	2,300	△32.5	33.62
通期	54,000	△0.2	7,500	3.4	7,000	△9.6	4,800	△9.4	70.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	74,919,379 株	27年3月期	74,919,379 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	8,048,447 株	27年3月期	5,285,426 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	68,208,922 株	27年3月期1Q	72,163,329 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
(1) 海外売上高	10
(2) 連結販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、幅広い分野で企業収益が改善し、個人消費も底堅く推移したこともあり、緩やかな回復基調が続いてまいりました。

工作機械業界におきましては、国内市場は自動車部品向けが引き続き好調に推移し、補助金・税制の助成制度の寄与もあり緩やかな増加傾向が続いてきました。海外市場では、米国と欧州が安定的に推移した一方、中国市場は、スマートフォン需要が一段落したことに加えて、今後の景気に対する不透明感が出てまいりました。

このような状況の下、当社グループは、自動車関連部品向けは引き続き安定した出荷がありましたが、IT関連向け大口需要がなかったこともあり、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比6.1%減の11,892百万円となりました。また利益面につきましては、売上高の減少に加え、所定外労働時間に係る2年間分の社会保険料の追加計上等略300百万円を、当第1四半期連結累計期間において計上したことの影響もあり、営業利益は同52.3%減の908百万円、経常利益は同41.9%減の974百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同34.1%減の721百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて4,065百万円増加し、60,894百万円となりました。これは主に、たな卸資産が3,457百万円、現金及び預金が460百万円、投資有価証券が313百万円増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて5,823百万円増加し、25,373百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が5,417百万円増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて1,757百万円減少し、35,521百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益721百万円、為替換算調整勘定が204百万円増加した一方、配当金の支払い557百万円、自己株式が2,114百万円減少したことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は57.0%と前連結会計年度末に比べて、7.1%の低下となりました。

②当期のキャッシュフローの状況

当第1四半期連結会計期間の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて459百万円増加し、5,411百万円となりました。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、3,422百万円の増加となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益1,003百万円、減価償却費290百万円、仕入債務の増加5,266百万円により資金が増加した一方、売上債権の増加108百万円、たな卸資産の増加3,182百万円、法人税等の支払558百万円により資金が減少したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、234百万円の減少となりました。

これは主に、有形固定資産の取得234百万円により資金が減少したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、2,765百万円の減少となりました。

これは主に、自己株式の取得2,239百万円、配当金の支払い557百万円により資金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の第2四半期(累計)・通期の連結業績予想、配当金の予想とも、当初予想(平成27年5月13日公表)のとおりとしております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

当第1四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に計上する方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,175	5,635
受取手形及び売掛金	7,054	7,201
商品及び製品	8,264	10,625
仕掛品	5,684	6,096
原材料及び貯蔵品	8,750	9,434
未収消費税等	1,017	567
繰延税金資産	443	509
その他	513	507
貸倒引当金	△43	△34
流動資産合計	36,861	40,545
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,396	6,431
機械装置及び運搬具(純額)	4,171	4,159
土地	564	564
リース資産(純額)	27	25
建設仮勘定	3	45
その他(純額)	287	311
有形固定資産合計	11,451	11,537
無形固定資産	756	760
投資その他の資産		
投資有価証券	6,148	6,461
関係会社株式	11	11
関係会社出資金	1,131	1,110
長期貸付金	316	316
繰延税金資産	1	1
その他	149	149
投資その他の資産合計	7,759	8,052
固定資産合計	19,967	20,349
繰延資産	0	—
資産合計	56,829	60,894

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,276	13,693
短期借入金	6,855	6,961
未払法人税等	616	337
賞与引当金	227	163
製品保証引当金	448	455
その他	1,427	2,052
流動負債合計	17,851	23,664
固定負債		
繰延税金負債	1,084	1,160
役員退職慰労引当金	18	19
退職給付に係る負債	535	471
その他	58	57
固定負債合計	1,698	1,708
負債合計	19,550	25,373
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,345	12,345
資本剰余金	5,889	5,884
利益剰余金	15,963	16,116
自己株式	△2,738	△4,852
株主資本合計	31,460	29,493
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,798	2,870
為替換算調整勘定	2,123	2,327
退職給付に係る調整累計額	32	34
その他の包括利益累計額合計	4,953	5,232
新株予約権	865	796
純資産合計	37,279	35,521
負債純資産合計	56,829	60,894

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	12,670	11,892
売上原価	9,260	8,872
売上総利益	3,409	3,020
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	363	448
貸倒引当金繰入額	17	—
賞与引当金繰入額	30	44
退職給付費用	19	13
役員退職慰労引当金繰入額	1	1
研究開発費	279	308
保険料	40	48
製品保証引当金繰入額	△27	147
その他	780	1,099
販売費及び一般管理費合計	1,505	2,112
営業利益	1,903	908
営業外収益		
受取利息	2	5
受取配当金	34	82
受取賃貸料	9	12
貸倒引当金戻入額	—	8
為替差益	—	88
受取保険金	0	—
その他	17	9
営業外収益合計	64	207
営業外費用		
支払利息	52	59
為替差損	169	—
手形売却損	38	50
その他	31	31
営業外費用合計	291	141
経常利益	1,676	974
特別利益		
固定資産売却益	—	0
新株予約権戻入益	—	49
特別利益合計	—	50
特別損失		
固定資産除却損	3	0
固定資産売却損	26	—
関係会社出資金評価損	—	21
特別損失合計	29	21
税金等調整前四半期純利益	1,647	1,003
法人税、住民税及び事業税	443	314
法人税等調整額	109	△32
法人税等合計	552	281
四半期純利益	1,094	721
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,094	721

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	1,094	721
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	56	72
為替換算調整勘定	△90	204
退職給付に係る調整額	22	1
その他の包括利益合計	△11	278
四半期包括利益	1,082	1,000
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,082	1,000
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,647	1,003
減価償却費	249	290
関係会社出資金評価損	—	21
新株予約権戻入益	—	△49
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	19	△8
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△91	208
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△27	1
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4	△64
受取利息及び受取配当金	△37	△87
支払利息	52	59
固定資産売却損益 (△は益)	26	△0
為替差損益 (△は益)	93	20
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,227	△108
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,573	△3,182
前渡金の増減額 (△は増加)	6	△90
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,443	5,266
未収消費税等の増減額 (△は増加)	272	449
その他	207	241
小計	65	3,969
利息及び配当金の受取額	32	74
利息の支払額	△41	△62
法人税等の支払額	△960	△558
営業活動によるキャッシュ・フロー	△904	3,422
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10	—
定期預金の払戻による収入	65	—
有形固定資産の取得による支出	△181	△234
有形固定資産の売却による収入	4	0
無形固定資産の取得による支出	△172	△1
その他	△1	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△295	△234
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,484	735
短期借入金の返済による支出	△1,492	△736
自己株式の売却による収入	0	35
自己株式の取得による支出	△264	△2,239
配当金の支払額	△434	△557
リース債務の返済による支出	△3	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△710	△2,765
現金及び現金同等物に係る換算差額	△23	35
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,934	459
現金及び現金同等物の期首残高	6,044	4,952
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,110	5,411

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	日本	中国	韓国	合計
売上高				
外部顧客への売上高	5,468	6,906	294	12,670
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,338	2,703	5	7,048
計	9,807	9,610	300	19,718
セグメント利益	334	1,682	25	2,042

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,042
未実現利益の消去他	△138
四半期連結損益計算書の営業利益	1,903

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II. 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	日本	中国	韓国	合計
売上高				
外部顧客への売上高	6,410	4,971	511	11,892
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,583	3,443	10	7,037
計	9,994	8,414	521	18,929
セグメント利益	335	491	60	887

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	887
未実現利益の消去他	20
四半期連結損益計算書の営業利益	908

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 補足情報

①海外売上高

当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計
I 海外売上高 (百万円)	7,440	1,075	810	9,326
II 連結売上高 (百万円)				11,892
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	62.6	9.0	6.8	78.4

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………中国、タイ、韓国、シンガポール、フィリピン、インド

(2) アメリカ……………アメリカ合衆国、メキシコ

(3) ヨーロッパ……………スイス、ドイツ、フランス、イタリア

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

②連結販売実績

(百万円未満切捨)

事業の種類別	前第1四半期連結累計期間 (H26.4.1~H26.6.30)		当第1四半期連結累計期間 (H27.4.1~H27.6.30)		比較増減	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
自動旋盤	11,468	90.5	9,036	76.0	△2,431	△21.2
研削盤	486	3.8	889	7.5	403	83.0
マシニングセンタ	427	3.4	232	1.9	△195	△45.7
転造盤、専用機	215	1.7	1,665	14.0	1,449	672.8
その他	72	0.6	69	0.6	△3	△5.0
合計	12,670	100.0	11,892	100	△777	△6.1
(うち海外売上高)	11,054	87.2	9,326	78.4	△1,727	△15.6